



# すみれ

2022年  
11/30(水)

Vol.101 四国医療福祉専門学校 NEWS

学校新聞編集委員会  
香川県高松市上之町2丁目12番30号  
TEL: 087-867-7676 mail:hope@shikoku-if.ac.jp

LINE

公式アカウント

instagram

◇バックナンバーはホームページ上で閲覧可能です。



## 県民スポレク祭で活躍 個々に合わせた支援を学ぶ機会に

11月13日(日) 国営讃岐まんのう公園で行われた第33回県民スポーツ・レクリエーション祭にて、介護福祉学科1,2年生がスタッフとして参加し、ニュースポーツのコーナーを担当して支援を行った。

この祭典は子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加でき、それぞれの体力や年齢、目的に合わせてスポーツやレクリエーション活動に親しみ、これをきっかけに継続して生活の中にスポーツや運動を取り入れていただくことを目的としている。

来場者は幼児から高齢者まで幅広く、支援する難しさを感じながらも、「参加者の笑顔を引き出すために」との思いで学生たちは温かく対応し、個々に合わせた声のかけ方や支援について、実践を通して学んだ。雨の降る中での開催となったが、楽しんでもらいたいという学生の思いが届いたのか、会場は笑顔でニュースポーツを楽しむ来場者で賑わった。



ニュースポーツを楽しむ来場者と支援を行う学生たち



## 献血ボランティア活動を実施 ～今年度も多くの学生・教職員が協力～

献血に協力する学生



11月15日(火) 日本赤十字社 香川県赤十字血液センターより移動採血車が来校し、学生と教職員が献血ボランティアを行った。

本校では平成14年度にこの活動をスタートして以来、毎年継続的に行なっている。新型コロナウイルス感染症の影響により、献血ボランティアへの協力者が大きく減少しており、全血液型が不足する中で、協力を申し出た49名のうち条件を満たした41名が献血に協力した。

## 2年生 集大成となる介護実習 やりがいとスキルの向上を実感

介護  
福祉

6月28日(火)から10月3日(月)の期間中、2年生が20日間にわたり最後の介護実習に臨んだ。

この実習では受け持ち利用者様と関わり、コミュニケーションを通して情報を得ながら現状把握し、その方に合った支援計画を立案・実行していく。さらに、個別支援やレクリエーション支援も行われる実践的な内容で、学生たちは毎日必死に実習に取り組んだ。

最終日には、やり切ったという充実した表情と共に、利用者様からのお礼の言葉や笑顔にやりがいを感じたという声も上がった。実習後の振り返りでは、「介護福祉士に必要な専門性や社会で必要なスキルを高められた」など、専門職として、また人として成長出来た実習となった。



スキルを高め、成長を実感した実習になった

## 1年生 初の介護実習を実施 積極的に行動し実りある実習に

介護  
福祉

8月19日(金)から9月29日(木)の期間中、1年生が10日間にわたり初の介護実習に臨んだ。

この実習では入所型の高齢者福祉施設で「コミュニケーションを実践し、利用者理解を深める」、「初歩的な日常生活援助並びに施設職員の一般的な役割を理解する」ことを主な目標としている。初めての介護実習で、当初は不安や緊張から表情に硬さが見られた学生たちも利用者様・職員の方々と接する中で徐々に心にゆとりが生まれ、自然と笑顔が見られるようになった。

学生からは「自分で考えながら積極的に行動できた」「コミュニケーションを取る上で、大きな声でゆっくり話すことが大切だと感じた」等の感想が聞かれ、実りある実習となった。



職員の方の指導に熱心に耳を傾ける学生

## レクリエーション発表会を実施 支援に必要な工夫や技術を学ぶ

介護  
福祉

10月19日(水)1年生の生活支援技術Ⅱの授業にて、グループに分かれて考えたレクリエーション支援の発表が行われた。これは学生たちが発表者と参加者に分かれレクリエーションを行うものである。

発表者たちは緊張しながらも大きい声で説明を行ったり、笑顔を意識して支援したりと、それぞれ懸命に取り組み参加者に楽しんでもらおうという姿勢が見られた。発表後は参加者が良かったところや改善点など、支援を受けた側として感じた意見を発表して有意義な時間となった。

今回学んだレクリエーションを実施する上で大切な工夫や支援技術を、これからの現場実習などでも役立てていくことが期待される。



レクリエーションを発表・参加する学生たち

## 11月11日は「介護の日」 啓発活動で寿箸を作成

介護  
福祉

11月11日は、「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」を念頭に、「いい日、いい日」にかけた「介護の日」と制定されている。本校では「介護の日」を広く知っていただくために、学生と教員が心を込めて介護の日の紹介を添えた寿箸を毎年作成しており、今年も高松上之町郵便局、ことでん伏石駅に設置させていただき多くの方々に届けることが出来た。

学生たちの思いが届き、多くの方々の介護への関心が高まることを願うばかりである。



作成した寿箸を伏石駅に届けた学生たち

## 難関試験の結果発表 今年も見事合格者を輩出！

医療  
事務

7月10日（日）に実施された第56回診療報酬請求事務能力認定試験（医科）に2年生6名が見事合格した。

この試験は、本科が取得目標としている検定試験の中でも最も難しい試験であるが、平成18年から連続17年間にわたり合格者を輩出している。今回も全国平均の合格率が28.3%と難関となった中、学生たちは皆で合格することを目標に検定対策に取り組み、全国平均の合格率を大幅に上回る成果をあげた。

※参考 本校学生合格率 54.5%



合格証を手に写真に納まる学生たち

## 施設実習が無事終了 実習成果の発表会を開催

医療  
事務

7月15日（金）から9月13日（火）までの期間中、2年生が10日間の施設実習を行った。

窓口業務である受付・会計の仕事を中心に、カルテ管理業務や診療補助業務の仕事内容も学習した。9月8日（木）の実習事後指導では、実習で学んだことを発表し、1年生からの質問に答えた。実習では、患者様の対応をする際に、大きな声ではっきりと話をすること、分からないことは自分から質問しメモを取ること、何事にも積極的に取り組むこと等、改めて基本の大切さを実感することが出来た。



笑顔で実習に取り組む学生

## 臨床実習発表会を実施 実習で学んだ成果とは!?

臨床  
工学

7月19日（火）から10月4日（火）の期間中、3年生が約1ヶ月間の臨床実習に臨んだ。

実習では手術室、集中治療室、透析室、医療機器管理室で臨床工学技士の方から業務内容の説明を受けの中で、専門知識や医療人として身に付けるべき心構えを学んだ。実習を終えた学生たちは、臨床工学技士として必要な知識や技術に触れる中で、卒業後も学び続けることの大切さを実感した。

10月14日（金）には本校にて臨床実習発表会が開催され、実習中に学んだことを発表した。医療機関ごとの臨床工学技士の業務内容、配置人数などがまとめられた発表に対し、多くの質問があり、活発な意見交換が行われた。



実習の成果を発表する学生

## 第2種 ME 技術実力検定試験 これまでの学習成果を発揮

臨床  
工学

9月4日(日)1年生から3年生の合計20名が川崎医療福祉大学(岡山県倉敷市)にて第2種 ME 技術実力検定試験を受験した。

この検定試験は臨床工学技士国家試験の出題範囲と共通する部分がある重要なものであり、この試験の合格が就職試験の結果にも影響する可能性がある。

学生たちは夏休み期間にあたる8月中旬より補習授業を受講し、検定対策を行ってきた。入学直後の1年生から卒業を見据える3年生までが、共通の目標に向かって努力し、学年を越えて情報交流を積み重ねて試験に臨み、受験者全員がこの試験を通じて大きく成長できた。



受験を終え達成感に満ちた表情を浮かべる学生たち

## 中四国臨床工学会に参加 現場の環境・技術を学ぶ

臨床  
工学

10月2日(日)岡山コンベンションセンター(岡山県岡山市)にて開催された第12回中四国臨床工学会に3年生が参加した。

この学会は、「各県の臨床工学技士が行なってきた研究や技術の向上」、「新型コロナウイルスへの対応で培われてきた技術や新たな業務に関する情報共有」「将来を担う学生との交流及び人材育成」を目的として開催されている。コロナ渦で3年ぶりの対面型開催となり、学生たちは現在の臨床工学技士を取り巻く環境や業務変化・拡大などについて学んだ。

現場で働くプロの方々の発表を通して、変化していく医療情勢の中で将来を担う臨床工学技士として求められるものは何かを考える良い機会となった。今回学んだことを、就職活動や卒業後に臨床現場で勤務する際にも役立てていくことが期待される。



会場へ向かう学生

## 医療機器メーカーとの連携授業 最新機器に触れ現場を体感

臨床  
工学

11月10日(木)3年生の医用機器安全管理学実習の中で、医療機器メーカーのニプロ(株)の方に来校いただき、特別講義が行われた。

点滴の際に薬液の流量をコントロールする輸液ポンプ、シリンジポンプの医療事故防止についての講義で、各ポンプの特徴について説明を受けた後、実際のポンプを用いて操作方法や医療事故防止のための対応・対策について学んだ。

学生たちはどのような場合に警報が鳴るのか、またその対応など実際の臨床現場での業務を想定した実習に、興味深く熱心に取り組んだ。



操作方法の説明を受ける学生

## 今後の主な行事予定

- 11月25日(金) 介護実習Ⅱ(介護福祉)(~12/15)
- 12月10日(土) 専願4次入学選考
- 11日(日) 診療報酬請求事務能力認定試験(医療事務)
- 12日(月) 後期試験(臨床工学)(~14日)
- 一般1次入学選考 出願受付開始(~1/25)
- 16日(金) 介護実習Ⅱ事後指導(介護福祉)
- 17日(土) 開校記念日
- 18日(日) オープンキャンパス
- 1月13日(金) 電卓技能検定試験(医療事務)
- 21日(土) オープンキャンパス
- 27日(金) 医療事務管理士技能認定試験(医療事務)
- 28日(土) 一般1次入学選考
- 29日(日) 介護福祉士国家試験(介護福祉)
- 30日(月) 一般2次入学選考 出願受付開始(~2/15)
- 2月1日(水) 後期試験(介護福祉・臨床工学)(~3日)
- 4日(土) 秘書技能検定試験(医療事務)
- 6日(月) 後期試験・再試験(医療事務)(~9日)
- 10日(金) 後期試験(介護福祉)(~16日)
- 11日(土) オープンキャンパス
- 17日(金) 介護実習Ⅲ事前指導(介護福祉)
- 20日(月) 介護実習Ⅲ(~3/14)
- 3月4日(土) オープンキャンパス
- 10日(金) 卒業式